

当院に入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた

臨床研究に対するご協力をお願い

研究責任者 所属 看護部 職名 看護部長
氏名 藤久保真季
実務責任者 所属 看護部 職名 看護師
氏名 鎌田直子
連絡先電話番号 078 (732) 6961

このたび当院では、入院されていた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、実務責任者 鎌田直子までご連絡をお願いします。

1 対象となる方

直腸肛門奇形（鎖肛）の診断を受け、西暦2013年4月1日より2013年3月31日までの間に、肛門形成手術またはストーマ閉鎖手術を受けられた患者様。

2 研究課題名

直腸肛門奇形（鎖肛）患者の肛門形成術後のケアに関する実態調査

3 研究実施機関

日本小児総合医療施設協議会看護部長部会専門領域看護師ネットワーク/皮膚・排泄ケア領域失禁ケアグループ

4 本研究の意義、目的、方法

小児総合医療施設における直腸肛門奇形の根治術後・人工肛門閉鎖術の全国的な症例数や手術の時期、術後のケア方法などの現状を明らかにすることができる。このことにより、患者が抱える問題に対し、より適したケアの基準や今後の課題を見出す一助になると考える。

5 協力をお願いする内容

診療録の閲覧

皮膚・排泄ケア認定看護師の介入の有無と介入理由、肛門周囲皮膚炎の予防ケアの有無とケア方法、肛門周囲皮膚炎の発生の有無と具体的ケア方法

6 本研究の実施期間

西暦2015年3月1日～2015年3月31日（予定）

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、上記「使用する情報」のみです。その他の個人情報（氏名、ID、住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切開示いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

看護部 鎌田直子

連絡先 FAX 078(735)0910

E-メールアドレス Naoko_Kamata@pref.hyogo.lg.jp

以上